

まちづくりだより

平成24年3月16日発行

(2012) No. 59

発行

知立連続立体交差事業
促進期成同盟会

知立駅周辺まちづくりシンポジウムが開催されました。

1月14日(土)、リリオコンサートホールにて「知立駅周辺まちづくりシンポジウム」が開催されました。

第1部では、基調講演として名古屋市立大学大学院教授の三上訓顯氏が『人が集うまちをつくるために』と題して講演され、知立市のまちづくりが目指していく方向性として「居住環境都市づくり」を挙げられ、将来居住人口10万人を目指し居住環境機能の充実を図ること、それを実現するための行政の果たすべき役割、民間活力の導入方法などを提案されました。

第2部では、コーディネーターに知立駅周辺のまちづくりに実績のある(株)連空間設計の今村敏雄氏を迎え、パネリストに本同盟会会長の藤澤貞夫氏、知立市商工会女性部部長の毛受美佐子氏、第1部で講演された三上氏、そして知立市長を加えパネルディスカッションを行いました。藤澤氏は駅前再開発事業の他にも民間による再開発事業の必要性を、毛受氏は女性の観点から駅前に子育て支援施設を設置する必要性などをそれぞれ訴えられ、それに対して市長、三上氏が応答する形で議論が進められました。

当日は120名程の参加者が来場され、質疑応答ではいくつも質問を頂き、皆様のまちづくりに対する関心の高さがうかがえました。



第1部 三上教授による基調講演



第2部 パネルディスカッション

鉄道高架工事の進捗状況

1. 知立駅構内乗換跨線橋階段設置工事

昨年3月に知立駅構内に設置された乗換跨線橋に4・5番線ホームおよび2・3番線ホームへ通じる階段を設置する工事が進められてきましたが、3月末より階段の使用が可能となります。これにより、エレベーターと階段でホーム間を移動できるようになります。尚、これまでの地下乗換通路も引き続き使用できます。



知立駅の状況（2月28日撮影）

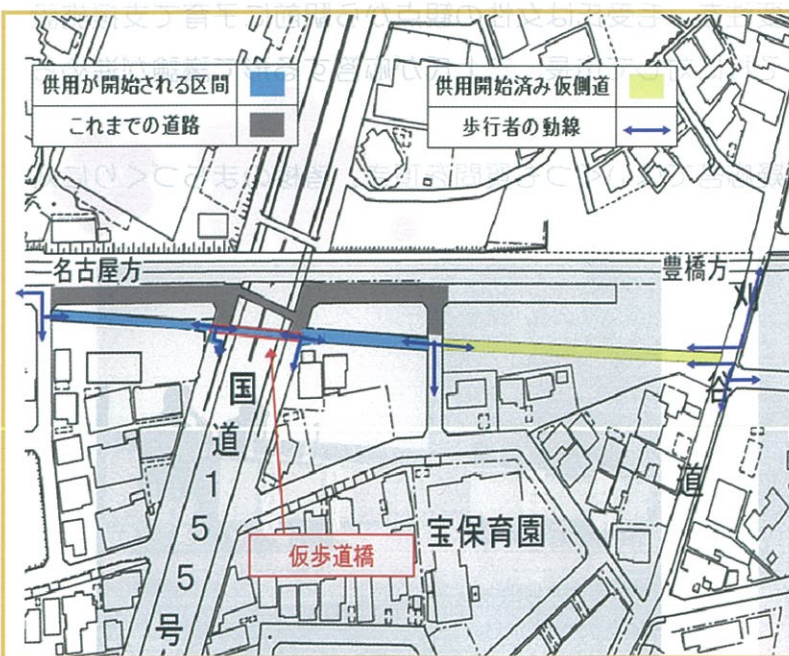
2. 国道155号仮歩道橋架設工事

下図に示す箇所において国道155号に架かる歩道橋が仮線工事の支障となるため南側へ付替える工事が進められています。

2月12日（日）未明には国道155号を通行止めして大型クレーンで歩道橋を架ける工事が行われました。4月より供用が開始されますが、これにより周辺の通行形態が下図のとおり変更されますのでご注意ください。



仮歩道橋の架設状況（2月28日撮影）



工事完了後の通行形態



夜間工事（2月12日撮影）

3. 堀切一丁目地区仮側道築造工事、仮駐輪場整備工事

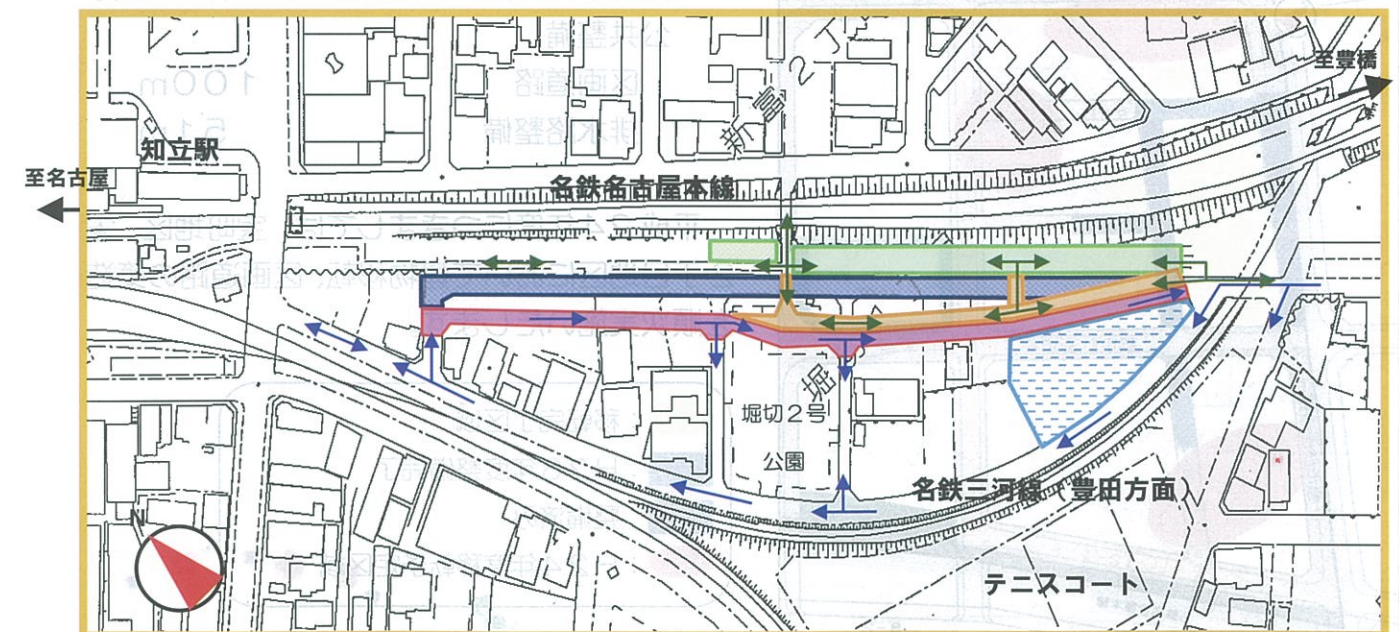
今年1月から堀切一丁目地内において、鉄道高架事業で仮線用地となる道路および駐輪場を南側へ付替える工事が行われています。3月末には工事が完了し、下図のとおり通行できる道路の形態が変わります。なお、駐輪場については仮線工事に支障となるまでは現在の駐輪場を引き続き使用する予定です。この工事に伴い、堀切2号公園の改修も行われています。



仮側道工事状況（2月28日撮影）



仮側道・仮駐輪場工事状況（2月28日撮影）



工事完了後の堀切地区の交通形態

- 付替道路（車道）
- 付替道路（歩道）
- 現在の道路（付替道路供用開始後は使用不可）
- 車の動線
- 仮駐輪場
- 現在の駐輪場
- 歩行者の動線



知立駅周辺土地区画整理事業の進捗状況

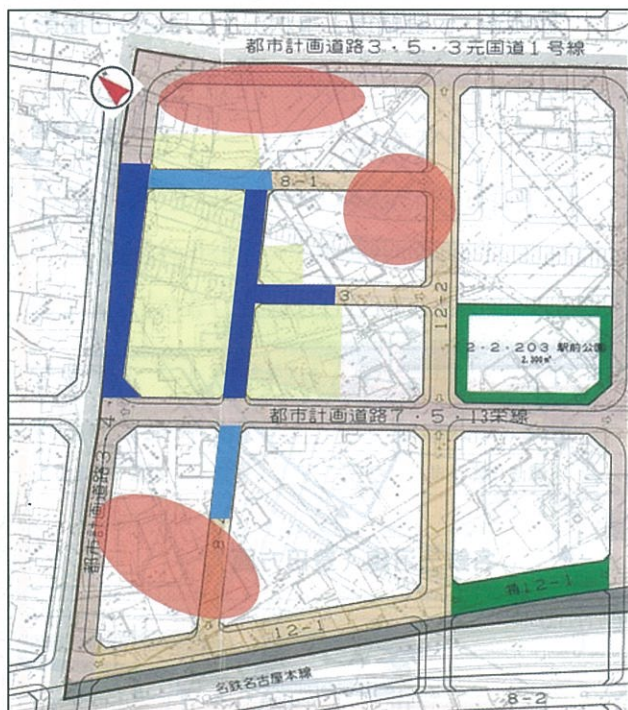
平成23年度につきましては関係の皆様のご協力により17件の建物の移転を実施し、併せて区画道路の整備及び移転先の整地工事を進めました。



【区画道路整備状況】



【家屋移転状況】



【土地区画整理整備状況図】

～平成23年度末事業進捗状況（予定含む）～

建物移転戸数 112件/249件 45%

公共整備

区画道路 100m

排水路整備 51m

平成24年度につきましては、宝町地区、栄2丁目地区において建物移転、区画道路の築造を順次実施いたします。

- ：移転完了区域
- ：H23年度整備完了
- ：整備済み
- ：H24年度移転予定区域



【お問い合わせ先】

知立市都市整備部都市開発課鉄道高架係 TEL 0566 - 85 - 5882
 (知立連続立体交差事業促進期成同盟会事務局) FAX 0566 - 82 - 5775
 E-mail tosikaihatu@city.chiryu.lg.jp